大仙市立西仙北中学校　学校通信　令和元年度　No.12(R元. 9.12)

心 寄せ合おう 立志の丘で 8th

Nishisenboku junior high school

～校　訓～　「立志　善心　叡智」

～学校教育目標～
「学び合い 支え合い 高め合い」

ホームページ･ブログもご覧ください(随時更新)
http://www.edu.city.daisen.akita.jp/~ns-nishisenbokutyu1/

3年生、修学旅行(東京方面)　たくさんの思い出ができました。本当に、本当に楽しかったです!

9月4日(水)～6日(金)の日程で行われた3年生の修学旅行は、参加者全員が中学校生活最高の思い出をつくることができた楽しく、充実した体験だったと思います。

1日目は、もんじゃ焼きの昼食、新浦安駅前での秋田県･大仙市･西仙北のPR活動、東京スカイツリー、ライオンキング観劇と盛りだくさんでした。特にPR活動では、最初は緊張からか少々遠慮気味でしたが、だんだん積極的に通行する皆さんに声をかける姿が見られました。中には、秋田県出身の方から差し入れをいただいたり、多くの方からねぎらいの言葉をかけてもらったり、本当に胸が熱くなるような充実した活動になりました。

２日目は、班別自主研修とディズニーです。ほとんどの3年生が一番楽しみにしていた日なので、どのグループも意気揚々とホテルを出発し、夜遅くのディズニーまでおもいっきり楽しんだ一日でした。そのためか、ホテル到着後はみんなお疲れモードでした。

３日目は、国会議事堂、皇居、上野公園散策です。この日は、特に残暑が厳しい一日でしたが、3年生は普段テレビでしか見ることのできない政治･文化の中枢である東京の姿に、感激している様子でした。また、新幹線こまちで東京を後にするときは少々寂しそうな顔をしていた3年生でしたが、西仙北中に到着して出迎えのお母さん方を見ると、満面の笑みを浮かべていたのも印象的でした。東京に行って、改めてふるさとのよさを感じることができたのではないでしょうか。3年生の皆さんには、今回の経験をぜひこれからの中学校生活や人生に生かしてほしいと思います。お疲れ様でした。

2年生職場体験学習　働くことの大変さ、やりがいなどを体感することができました!

3年生の修学旅行時の3日間、2年生は西仙北地域を中心とした事業所等のご協力をいただいて、職場体験学習を実施しました。これは、キャリア教育の一環として毎年2年生が行っているもので、この活動を通して、職業観や働くことの意義などを学ぶことを目的としています。さすがに1日目は戸惑いも見られましたが、2日目以降は仕事にも慣れてきて、積極的で気の利いた動きも見られるようになりました。わずか3日間でしたが、どこかたくましくなって戻ってきたような気がします。

今回の経験を、ぜひこれからの自分のキャリアプランに生かしてもらえればうれしいです。ご協力いただいた事業所等の皆さんに改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

第2回西仙北地域大運動会

楽しく競技をしながら、地域の絆を一層深めることができました

9月1日(日)、西仙北中の陸上競技場を会場に、今年で2回目となる「西仙北地域大運動会」が盛大に行われました。

朝方に激しい雨が降りましたが、地域みんなの思いが届いたのか、運動会が始まるころには太陽も顔をのぞかせ、絶好のコンディションとなりました。

小学生、中学生、そして地域の方々が赤、白、黄、緑に分かれ、自分の色のチームのために、趣向を凝らしたいろいろな種目に楽しみながらも全力で取り組んでいました。西仙北中生は、各種目への参加だけではなく、役員として各係で責任をもって取り組んでいる姿が随所に見られ、「地域のために、何かしなければ！がんばらなくちゃ！」という思いを強く感じました。また、点数を競い合うだけではなく、応援を盛り上げようと小学生をリードする中学生の姿が見られたのもうれしかったです。

この日は、西仙北地域の老若男女が、本当に楽しい時間を過ごすことができたと思います。今年で2回目ですが、西仙北地域の活性化のために、末永く続いてほしい行事だと思います。日曜日にもかかわらず、運動会に参加してくださった皆さん、ご協力いただいた皆さんに感謝いたします。ありがとうございました。そして、お疲れ様でした。

地域とともに

思春期こころの健康講演会

上手なコミュニケーションの仕方を学びました

9月5日(木)、臨床心理士の浅沼知一先生をお招きして、「新春期の心とからだ」と題した講演会を1年生対象に行いました。

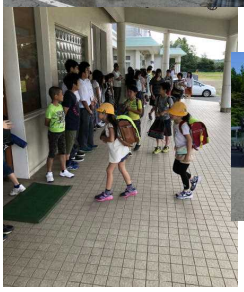
ご存じの通り、中学生の時代は身体も心も大きく変化するときです。だからこそ、人間関係などで悩み事も増えてしまいます。そんな悩みをいち早く解消させるためのアドバイスが今回の講演にはたくさんありました。今回学んだコミュニケーションスキルを、ぜひ普段の生活に生かしてほしいと思います。

第2回「あいさつこだま運動」

小学生や地域の方々とあいさつの輪を広げていきましょう!

9月11日(水)～13日(金)の期間で、今年度2回目の「あいさつこだま運動」が行われています。これは以前紹介しましたが、小学校との連携事業「にしせんプロジェクト」の一環で、小学校と一緒のあいさつ運動です。本校では今回、1年生が主体となって行われており、全校の生活委員の皆さんも協力しています。また、PTA校外指導部のご協力をいただいて、生徒が登校する各所で街頭指導も行ってもらっています。さらに、西仙北小PTAの皆さんもたくさん来てくださって、西仙北中の駐輪場で子どもたちと一緒にあいさつ運動に参加してくれています。

あいさつは、これからの人生でとても大切なものです。人と人とを結びつける最大のコミュニケーションツールとも言えます。今回のあいさつ運動を機に、あいさつの大切さ、気持ちよさを感じ取って、特別に意識しなくても、自然とあいさつができる西仙北中生になってほしいと願っています。



家庭でのご指導もお願いします!